

大阪労連女性部ニュース NO4 08年 3月 4日

発行 〒530-0034 大阪市北区錦町2-1 国労会館 大阪労連女性部

TEL 06-6353-6421 FAX 06-6353-6420

「ドーンセンターつぶさんとして！」

と昼休みマーチ



2月29日、大阪府女性センター（ドーンセンター）売却を言明する橋下知事に対し、「売らないでドーンセンター」春いちばんマーチが取り组まれました。

ドーンセンターをつぶさないで、という一点で集まった女性たちのグループ「好きやねん ドーンセンター」が呼びかけました。

大阪労連女性部は、道行く人にアピールするものを、と「菜

の花」を持っていきました。急なとりくみでしたが、200人が集まりました。ブラスバンドをバックミュージックにして、風船、菜の花、カラフルなバナーで「売らないでくださいドーンセンター」を唱和しました。このシュプレヒコールの繰り返しでしたが、盛り上がりました。府庁に近づくと、日の丸を掲げた10人ほどのグループが「橋下知事は抵抗勢力に負けるな。」「ドーンセンターをつぶせ」と声を張り上げていました。府庁の建物を見上げると、ガラス窓のカーテンを開けて、私たちのデモ隊に手を振ってくれる人が見えました。マスコミ、TVカメラがたくさん駆けつけ、大いに雰囲気も盛り上がり、報道もされていますので、「知事×府職員」のたたかいではなく、「知事×府民」のたたかいにしていく必要があります。

女性部はデモの後、引き続き、大阪府民要求連絡会の集会に参加し、350人で再度デモ。「赤字の原因・大企業言いなりをやめよ。」と思いきり声を出しました。

春闘でも「女性施策を後退させるな」ととりくみ

春闘の中でも、「ドーンセンター・女性自立支援センター存続を」の要望書を大阪府と府議会各会派に届けています。女性の共同を広げることをめざして、女性団体への申し入れも進めています。3月

4日には阿倍野の「ウィメンズセンター大阪」を。藪田事務局長、伊東副部長が訪問しました。3月13日の「菜の花行動」の日は都合が悪いので、先立っての懇談です。「女性施策の後退を許さないため力をあわせましょう。」と申し入れ書を渡して、事務局の方と懇談をしました。「大阪府の赤字の原因の一つに同和行政があるという点では、見解が違う」と言われましたが、女性施策を後退させないために、「つぶさないでドーンセンター」の署名などをともにたくさん集めましょう、と励ましあいました。女性の心とからだの問題を扱うNPOなので、DVや性教育のセミナーや教材がたくさんあり、今後も情報交換することをお願いしました。

「税と社会保障の個人単位化をスウェーデンに学ぶ」学習会

2・16 女性部単産・地域代表者会議

高橋美恵子（大阪大学准教授）さんのお話に関心、他団体からも参加

女性部は、会議のたびに学習会を位置づけていますが、今回は上記のテーマでミニ学習。スウェーデン大使館から紹介いただいた方だけあって、なぜスウェーデンが、男女平等社会（途上ではありますが）になったのか、1930年代に遡って説明くださいました。「女性が家計補助的な働き方をしているかぎり、出生率も伸びないし、男女平等もない。」と、「税制度」と「社会保障制度」を法的に確立した経過もよく理解できました。

他の女性団体や、一般市民の参加もあり、「高橋さんを講師に連続講座を持つことになりました。」などの反響が現れています。

当面のとりくみ

国際女性デー大阪集会

3月 8日（土）13：30～
16：50

御堂会館（地下鉄中央線本町駅
13号出口南へ50m）

講演 暉峻淑子さん
「格差社会をこえて」
文化行事
淀工グリークラブ

12：00からはピースバザー
集会後なんばまでパレード



なにわ女の菜の花行動

3月13日（木）

12：00 東横堀河岸公園
（北浜駅下車東へ5分）

12：15 ランチタイムデモ
菜の花・風船・タペストリ
でにぎやかに。

「あきまへんコール」もやります。

13：00 市役所前着

14：00 グリーン会館集合

14：30 要請行動へ

16：00 報告と集結集会